

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

休薬が必要な薬剤の休薬・再開時における確認体制の標準化に向けた取り組みによる効果

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部

【研究責任者】 田中 守（薬剤部長 准教授）

【研究代表者】 中村 美代子（薬剤部）

【研究の目的】

過去に当院の入院に際して、手術時等の抗血栓薬や糖尿病薬を中心とした休薬が必要となった患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、休薬が必要な薬剤の再開確認の妥当性を評価する研究を行うことといたしました。この研究は休薬後の再開忘れの再発防止に向け、入院患者における休薬・再開時の確認体制の有用性の検討を目的としたものであり、その結果は今後の診療にも役立てられると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2021年12月から2022年6月の間、愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち手術時等の抗血栓薬や糖尿病薬を中心とした休薬が必要となった患者さん

（利用するカルテ情報）休薬・再開指示に関するカルテ記載、処方歴等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院薬剤部 中村 美代子

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院薬剤部 中村 美代子

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-960-5872